未来へアクセス

NICHIDEN 株式会社日伝

株主の皆様へ

第70期報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

東証1部 証券コード:9902

TOP INTERVIEW

トップインタビュー

第3次中期経営計
～新たな貢献へ～

代表取締役 社長執行役員

福家利一

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。
当社では、2021年度を最終年度とする第2次中期経営計画を終え、このたび新たな成長へのステージへと導く第3次中期経営計画を策定いたしました。
当期の業績と第3次中期経営計画の重要施策について、株主の皆様へご報告申しあげます。

Q 第70期の事業環境および業績はいかがでしたでしょうか

A 当連結会計年度における我が国経済は、中国等への輸出の回復により徐々に持ち直しの動きを見せつつありましたが、昨年末からの新型コロナウイルス感染再拡大により、都市部を中心に経済活動が鈍化し、失業率の上昇や雇用・所得環境の悪化など先行きの不透明感が高まりました。

当社グループを取り巻く機械器具関連業界におきましては、各製造業の生産が持ち直すと共に、先送りとなっていた設備投資に再開の動きも見え始めておりましたが、輸送コンテナの不

画『New Dedication 2023』で新たな成長のステージへ

足に加え、テキサス州での大規模停電によるエンジニアリングプラスチックの供給不足や慢性的な半導体の不足が重石となり、未だ厳しさの残る状況が続いております。

この結果、当連結会計年度におきましては、売上高1,027億5千1百万円（前年同期比8.5%減）、営業利益39億4千3百万円（前年同期比23.5%減）、経常利益41億7千6百万円（前年同期比22.4%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、28億4千1百万円（前年同期比18.1%減）と減収減益となりました。

Q 第2次中期経営計画の最終年度で重点的に取り組まれたことをお聞かせください。

A 先ほど申しあげたような厳しい状況の下、第2次中期経営計画『NEXT FIELD 2020』の最終年度の取り組みを着実に実行し、「新たな商社機能」の強化と提供価値および貢献力の向上に取り組んでまいりました。

具体的には、各種展示会が中止や延期される中、当社独自のWebセミナー開催など、各種ITツールを駆使することで、ユーザー様への課題解決提案機会の創出と事業領域の拡大を図ってまいりました。9月にはオンライン展示会「ITmedia Virtual EXPO 2020 秋」に出展し、製造現場の課題に対する最適なソリューション提案を行いました。

Q 第70期の設備投資の状況をお聞かせください。

A 第70期中に取り組みました設備投資については、2020年5月に手狭となっておりました熊本営業所を新築移転し、2020年6月には愛知県西三河地区及び尾張地区東南部地区での販売力強化とサービス向上を目的に、刈谷営業所を新設いたしました。また、2021年3月には西東京営業所を新築移転いたしました。

Q 第3次中期経営計画の概要をお聞かせください。

A 「ビジネス領域の拡大」を目指し、2018年より取り組んでまいりました「第2次中期経営計画」の3年間が終了いたしました。最終年度となった2020年度は、新型コロナウイルスの全世界的感染拡大という異常な状況下となり、まさに「新常態」での事業活動となりました。

様々な制限や自粛が求められる中、働き方や業務の進め方についても見直しが必要となりましたが、真正面からしっかりと向き合うことで、新たな気づきや改善のアイデアを得ることにも繋がりました。

今回、新たに策定した「第3次中期経営計画」で

第3次中期経営計画『New Dedication 2023』～新たな貢献へ～

経営基本方針

1 将来にわたり「なくてはならない企業・日伝」を目指す。
永続的発展・持続的成長・企業価値向上…ハード&ソフトの力

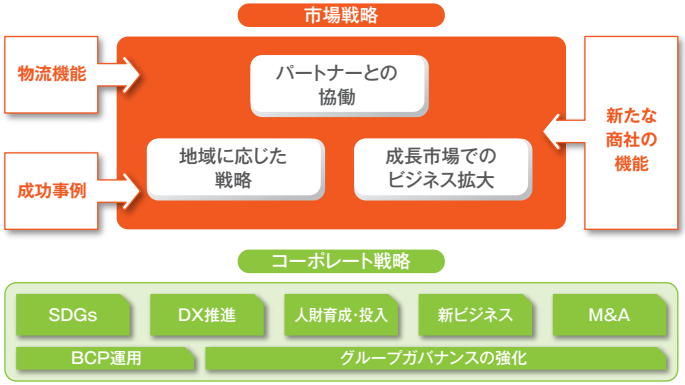
2 お取引先様とともに「モノづくりの仕組み・産業の基盤」を支える。
事業領域再確認…戦略的コミュニケーション

3 「挑戦すること」・「やりきること」に拘る企業風土をつくる。
行動姿勢・判断基準・評価指標…エンゲージメント

重点施策

市場戦略
- パートナーとの協働
- 地域に応じた戦略
- 成長市場でのビジネス拡大

コーポレート戦略
- BCP運用
- グループガバナンスの強化
- SDGs推進
- DX推進
- 人財育成・投入
- 新ビジネスの具現化
- M&Aによる技術力・付加価値補完



は、困難な状況の中であっても「誠実に、お取引様のために一心に汗をかく」という想いを込め『New Dedication 2023』～新たな貢献へ～ をスローガンに据え、これまでに創り上げてきた「提供価値」と磨き上げてきた「商社機能」に『SDGs（持続可能な開発目標）』の視点も加え、継続的な成長と持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

Q 今後の見通しについてお聞かせください。

A 今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスのワクチン接種が本格的に始まったことなどから、海外経済の回復を背景に生産や輸出が持ち直し、国内景気も徐々に活発化するものと思われます。

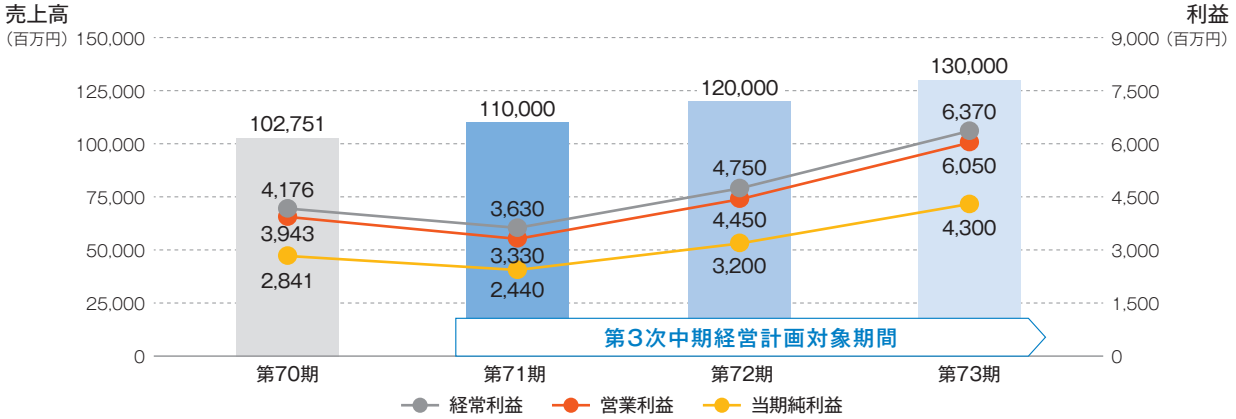
こうした中で第3次中期経営計画の初年度となる第71期の連結業績見通しにつきましては、連結売上高1,100億円、営業利益33億3千万円を設定し、達成に向けて取り組んでまいります。

なお、1株あたりの配当金は、普通配当40円を予定しております。

Q 最後に株主様へのメッセージをお願いいたします。

A 新たな成長のステージへ導く第3次中期経営計画の実現・推進は、株主の皆様のご理解とご支援なしに達成することはできません。これまでにも増して、皆様からのご支援ご協力を賜りますよう、お願い申しあげます。

2021年6月



SDGsの取り組み

経営理念と経営ビジョンを基に、世界共通目標であるSDGsを活用して、これまで取り組んで来た企業活動を、「SDGs」という観点から見直しました。その上で、「事業活動で貢献するテーマ」と「事業活動の基盤となる社内でのテーマ」の2つの枠組みに落としこみました。
私たちは、「社会的重要課題の解決＝市場ニーズ」という考えのもと、SDGs達成に向けたアクションを積極的に取り入れ、事業活動を進めてまいります。

経営理念

わが社は、全社員の総力を結集し、社業をもって社会の繁栄に貢献し、永遠の発展を目指します。

経営理念

わが社は、常に対話を重視し、優位性のあるビジネスモデルの創造と活用に取り組み、顧客ニーズに応えることにより、ステークホルダーに信頼される個性的な企業を目指します。

日伝が取り組む2つのテーマ

事業活動で貢献するテーマ

- 課題解決・ソリューション
- 環境貢献
- 人財育成・活用

事業活動の基盤となる社内テーマ

- 環境貢献
- 人材確保・育成
- 労働環境
- コンプライアンス

目指す姿

「持続的な成長と企業価値の向上」と「持続可能な社会の実現に貢献」

具体的な取り組み

障害者雇用への取組み

株式会社スタートライン様と協働し、大阪府枚方市においてハーブティー用のハーブの栽培農園「IBUKI」を通じて障害者の方々の雇用の創出に取り組んでおります。

段ボール箱再利用

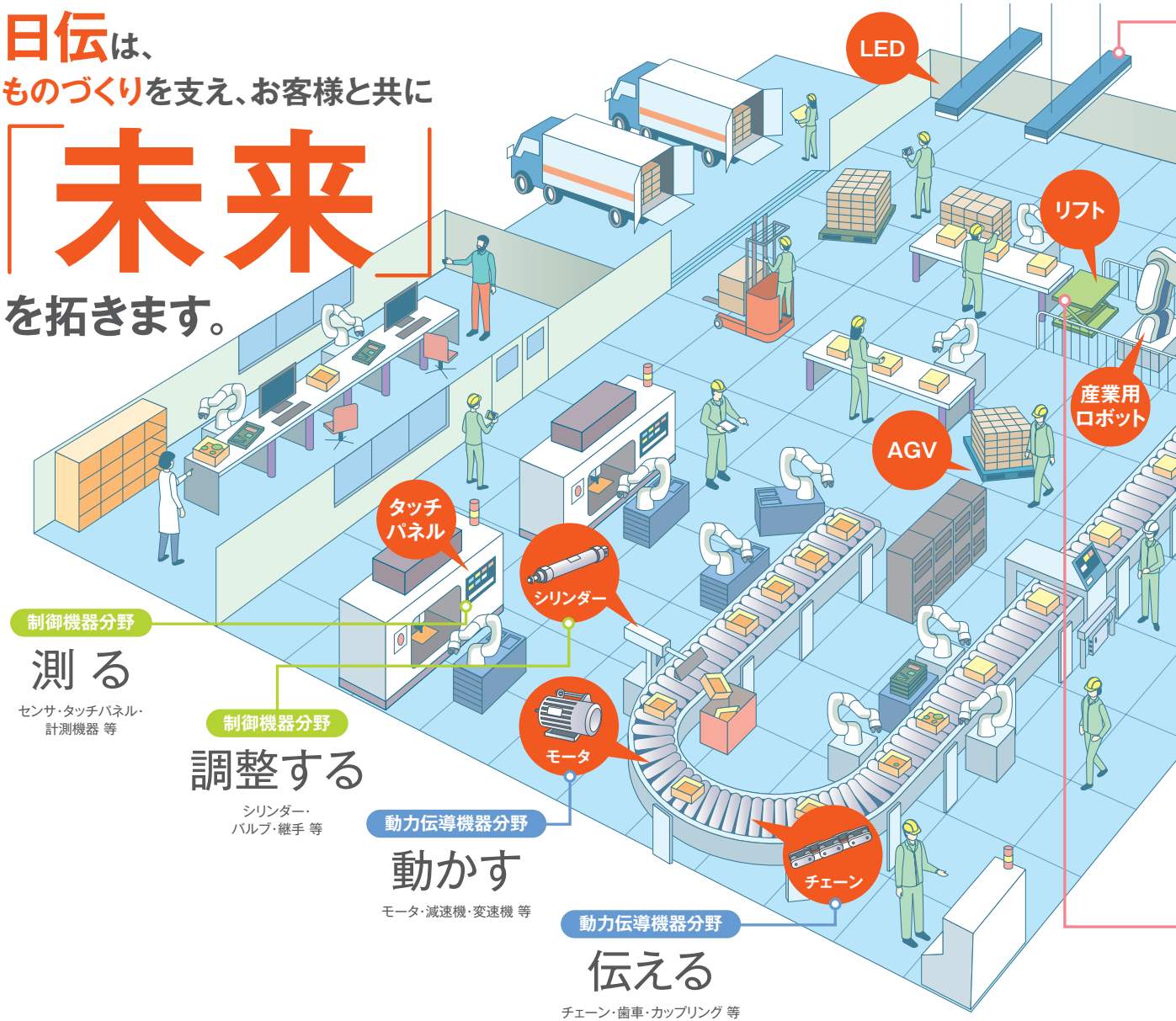
物流センターにおいて使用済み段ボール箱にリユースシールを貼付し、出荷の際、再利用することで廃棄物の削減を進めております。

MEKASYS
Re-USE
再利用箱

「SDGs ACTION」の発刊

SDGsに取り組まれるお取引先様をサポートするためのパンフレット、「SDGs ACTION」を発刊いたしました。

日伝は、ものづくりを支え、お客様と共に「未来」を拓きます。



産業機器分野

改善する

集塵機・ポンプ・コンプレッサ・LED 等

産業機器分野

保管する

コンテナ・パレット・保管棚 等

制御機器分野

作る・操る

産業用ロボット・コントローラ 等

動力伝導機器分野

回す・送る

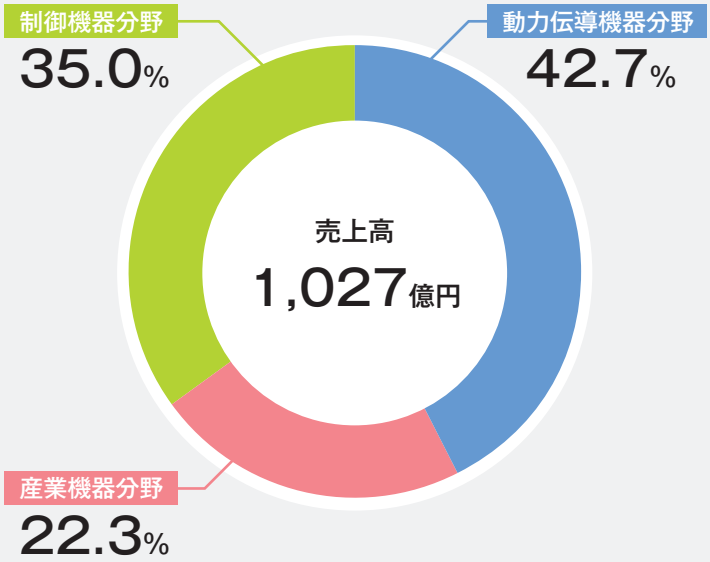
ハンドル・ベアリング・直動案内機器 等

産業機器分野

運 ぶ

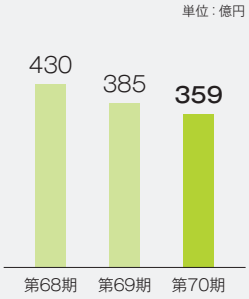
コンベヤ・リフト・キャスター 等

事業分野別売上高構成比



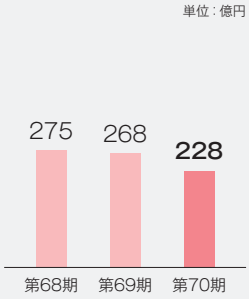
制御機器分野

制御機器分野では、サーボモータ、センサー、ロボット関連機器等が堅調に推移した結果、売上高359億3千1百万円（前年同期比6.7%減）となりました。



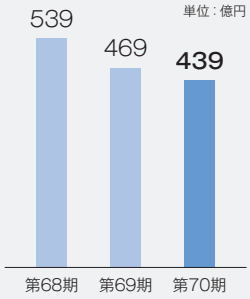
産業機器分野

産業機器分野では、コンベヤ関連機器、システム関連機器が低調に推移した結果、売上高228億6千5百万円（前年同期比14.9%減）となりました。



動力伝導機器分野

動力伝導機器分野では、精密減速機、伝導用ベルト、クラッチ・ブレーキ等が堅調に推移した結果、売上高439億5千4百万円（前年同期比6.4%減）となりました。



CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

連結業績ハイライト

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

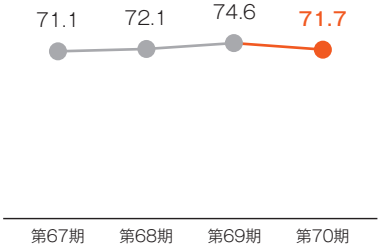
科　目	第70期 2021年3月31日現在	第69期 2020年3月31日現在
資産の部		
流動資産	71,478	73,538
固定資産	40,545	29,213
資産合計	112,024	102,752
負債の部		
流動負債	22,310	22,747
固定負債	9,398	3,311
負債合計	31,709	26,059
純資産の部		
株主資本	74,523	73,095
その他の包括利益累計額	5,790	3,597
純資産合計	80,314	76,692
負債純資産合計	112,024	102,752

連結損益計算書（要旨）

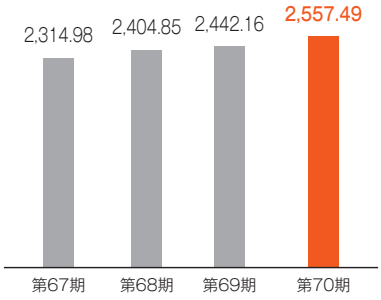
（単位：百万円）

科　目	第70期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで	第69期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
売上高	**102,751**	**112,334**
売上原価	88,188	95,991
売上総利益	14,563	16,342
販売費及び一般管理費	10,619	11,188
営業利益	**3,943**	**5,154**
営業外収益	585	627
営業外費用	352	399
経常利益	**4,176**	**5,382**
特別損失	19	164
税金等調整前当期純利益	**4,156**	**5,217**
法人税、住民税及び事業税	1,233	1,668
法人税等調整額	81	81
当期純利益	**2,841**	**3,467**
親会社株主に帰属する当期純利益	**2,841**	**3,467**

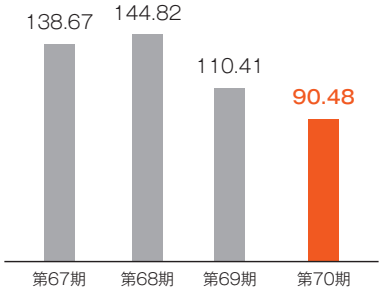
自己資本比率（単位：%）



1株当たり純資産額（単位：円）



1株当たり当期純利益（単位：円）



※ 当社は、2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。第67期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位：百万円)

科　目	第70期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで	第69期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	3,607	5,576
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,576	△6,428
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,902	△1,763
現金及び現金同等物に 係る換算差額	24	△0
現金及び現金同等物の 増減額（△）	△4,846	△2,615
現金及び現金同等物の 期首残高	22,814	25,430
現金及び現金同等物の 期末残高	17,967	22,814

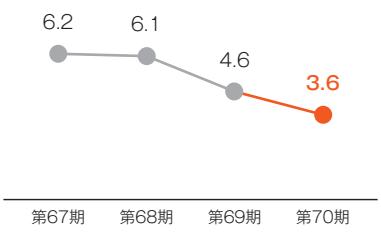
財務情報の詳細は、
当社ホームページIRサイトをご覧ください。

https://www.nichiden.com/ir/

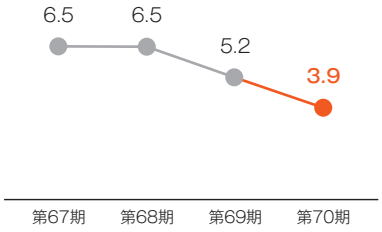
携帯電話、スマートフォンの
QRコード読み取り機能を利用して、
サイトにアクセスすることができます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

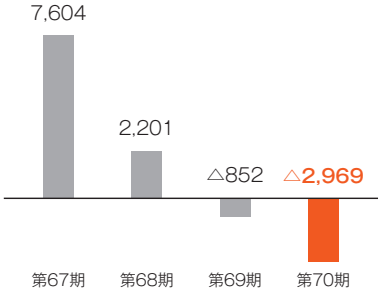
自己資本当期純利益率(ROE) (単位:%)



総資産経常利益率(ROA) (単位:%)



フリーキャッシュ・フロー (単位:百万円)



NICHIDEN NETWORK

NICHIDENネットワーク

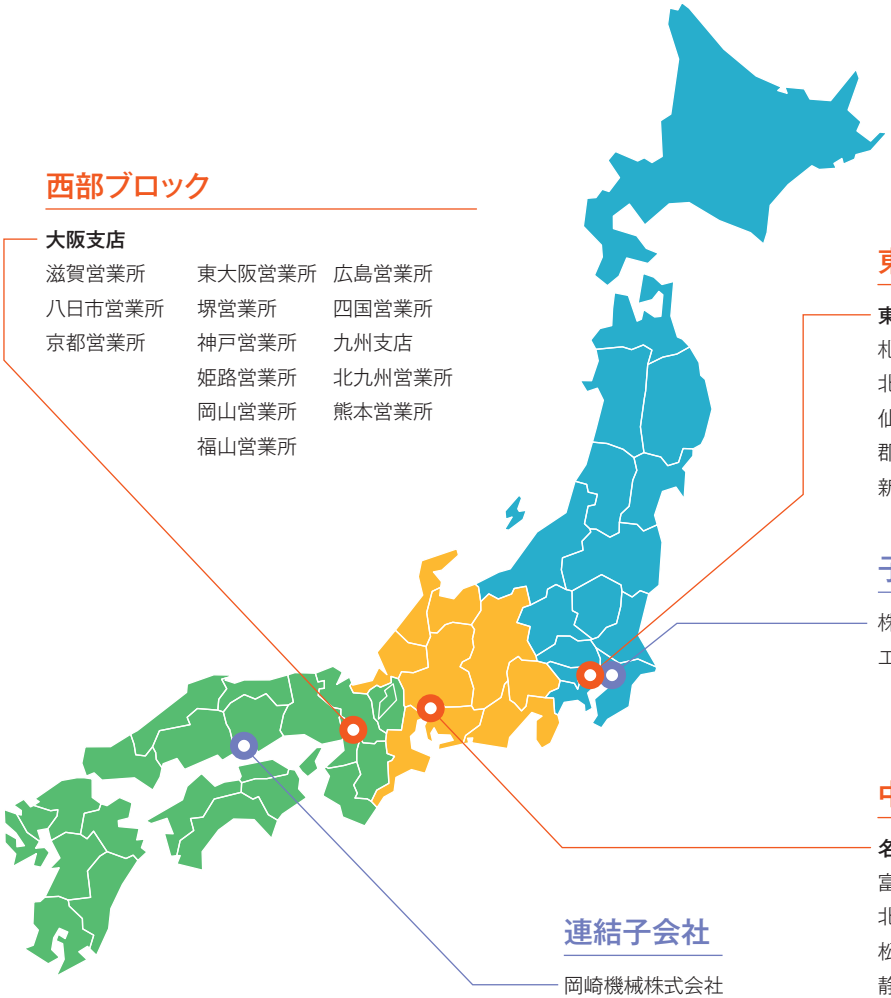
国内外の拠点を繋いで、
ものづくり支援のネットワークを構築しています。

POINT

西東京営業所を新築移転

2021年3月31日移転
更なるサービス提供を図るため、西東京営業所を移転しました。
地域に密着した営業展開に努めてまいります。

住 所　〒197-0012　東京都福生市加美平二丁目8番3号



西部ブロック

大阪支店

滋賀営業所　東大阪営業所　広島営業所
八日市営業所　堺営業所　四国営業所
京都営業所　神戸営業所　九州支店
姫路営業所　北九州営業所
岡山営業所　熊本営業所
福山営業所

東部ブロック

東京支店

札幌営業所　水戸営業所　千葉営業所
北上営業所　小山営業所　横浜営業所
仙台営業所　高崎営業所　南関東営業所
郡山営業所　埼玉営業所　西東京営業所
新潟営業所　上田営業所

子会社

株式会社空間洗浄Lab.
エヌピーエーシステム株式会社

中部ブロック

名古屋支店

富山営業所　浜松営業所　小牧営業所
北陸営業所　豊橋営業所　鈴鹿営業所
松本営業所　岡崎営業所
静岡営業所　刈谷営業所

連結子会社

岡崎機械株式会社

物流センター

東部物流センター

中部物流センター

西部物流センター

テクノセンター

テクノセンター

会社の概要

（2021年3月31日現在）

商号	株式会社 日伝
英文社名	NICHIDEN Corporation
設立	1952年1月26日
本社所在地	大阪市中央区上本町西一丁目2番16号
資本金	53億6千8百万円
従業員数	853名（連結926名）
関係会社	岡崎機械株式会社 株式会社空間洗浄Lab. エヌピーエーシステム株式会社 日伝国際貿易（上海）有限公司 NICHIDEN TRADING（Thailand）Co.,Ltd. NICHIDEN（Thailand）Co.,Ltd. NICHIDEN VIET NAM CO.,LTD NICHIDEN USA Corporation 株式会社プロキュバイネット

取締役

（2021年6月25日現在）

取締役会長	西木　利彦	
代表取締役 社長執行役員	福家　利一	
代表取締役 専務執行役員	岡本　賢一	営業部門統括兼東部ブロック長 兼中部ブロック担当
取締役 常務執行役員	寒川　睦志	管理本部長
取締役 上席執行役員	佐々木　一	西部ブロック長
取締役 上席執行役員	森田　淳二	営業推進本部長
取締役（常勤監査等委員）	檜垣　泰雄	
取締役（監査等委員）	古田　清和	
取締役（監査等委員）	川上　　勝	
取締役（監査等委員）	寺嶋　康子	

（注）取締役（監査等委員）古田清和、川上勝及び寺嶋康子の各氏は、会社法第２条第15号に定める社外取締役であります。なお、古田清和、川上勝及び寺嶋康子の各氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式の状況

（2021年3月31日現在）

発行可能株式の総数	126,000,000株
発行済株式の総数	31,403,486株 （自己株式482,514株を除く。）
株主数	5,802名

大株主（上位10名）	持株数（千株）	持株比率（%）
日伝共栄会	3,749	11.93
日伝仕入先持株会	2,214	7.05
株式会社利双企画	1,700	5.41
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,051	3.34
株式会社百十四銀行	982	3.12
日伝従業員持株会	938	2.98
西木　進	917	2.92
西木　利彦	839	2.67
有限会社ニシキ興産	747	2.38
株式会社みずほ銀行	700	2.22

（注）持株比率は自己株式（482,514株）を除いて計算しております。

株式分布状況

金融機関		
25名	5,825,300株	18.27%
証券会社		
20名	263,153株	0.82%
法人		
367名	10,515,366株	32.98%
個人その他		
5,390名	15,282,181株	47.93%

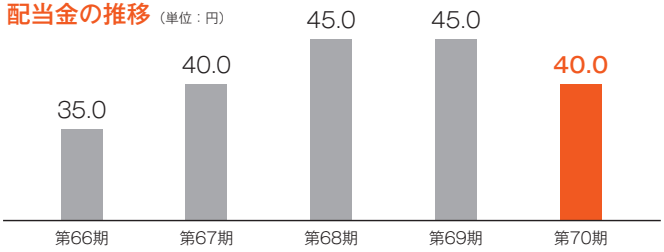
株式情報

配当方針

当社の配当方針は、2019年3月4日の取締役会で「連結配当性向30%以上、1株あたりの配当金15円を下限とする。」と定めております。

(注)当社は、2017年10月1日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っているため、第６６期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、配当金を記載しております。

配当金の推移 (単位：円)



株主優待制度のお知らせ

基準日／毎年9月30日

100株以上 1,000株未満

半生讃岐うどん包丁切り 詰め合わせ 300ｇ×3袋(9人前)

石丸製麺株式会社

1,000株以上

こだわり厳選セット 無洗米2kg詰め 3パック

幸南食糧株式会社

贈呈時期／毎年12月

基準日／毎年3月31日

100株以上 1,000株未満

社会貢献寄付金付QUOカード

1,000円分

1,000株以上

社会貢献寄付金付QUOカード

3,000円分

(注)このQUOカードには、社会貢献寄付金として「緑の募金」が付いており、公益社団法人国土緑化推進機構へ寄付され、集められた寄付金は、緑化推進に役立てられます。

贈呈時期／毎年6月

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日までの1年
剰余金の 配当基準日	3月31日 （中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告といたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
証券コード	9902
株主優待制度	毎年9月30日および3月31日現在の株主名簿に記載または記録された所有株式数100株以上の株主様に対して当社指定粗品を贈呈いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 （土・日・祝日を除く9：00～17：00）
各種手続 お取扱店 （住所変更、株主配当金受取り方法の変更等）		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗）でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店※ ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行※およびみずほ銀行の本店および全国各支店（みずほ証券では取次のみとなります） ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

日伝ホームページ

https://www.nichiden.com/

携帯電話、スマートフォンのQRコード読み取り機能を利用して、サイトにアクセスすることができます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

メカニカルパーツ＆システム

MEKASYS

https://www.mekasys.jp

「MEKASYS」は、株式会社日伝の登録商標第5354848号です。

VEGETABLE OIL INK

この冊子は環境保全のため、植物油インキを使用しています。